

## 北平安レディース（京都府）

### 活動地域と団体の概要

皆さん、こんにちは。北平安レディースの発表をさせていただきます。

まず私たちが活動しています、京都市北区の紹介をいたします。北区は京都市内の北西にあります。区内の北部は北山、西部には衣笠山などの山々が連なり、東部には鴨川の清流や京野菜を栽培する田畑が広がっています。南部には西陣織の生産地や住宅地があって、その中に皆さんよくご存じの金閣寺や上賀茂神社など、歴史ある神社仏閣が点在しています。

また大谷大学、京都産業大学、佛教大学、立命館大学があって、学生も多く生活しております。まさに豊かな自然の中に伝統と未来が共存する町です。のどかな地域ではありますが、自転車を盗まれる被害が多発したり、女性や子供を狙った犯罪、高齢者を狙った振り込め詐欺などが発生したりと、まだまだ課題があります。

次に私たちについてお話しします。私たちは北警察署長と北防犯協会会長の連名で委嘱された北防犯推進委員協議会の委員です。その中の女性委員の有志で構成されています。平成19年4月に管轄警察署名の変更に伴って、平安レディース上鴨を母体として、中立売平安レディースと西陣平安レディースの一部が合併しました。名前も北平安レディースと改名して再スタートしました。任期は2年で再任もできます。

女性の目線で防犯を考え、みんなが安心して暮らせるまちづくりをするために、防犯教室や地域全体の防犯意識を高めるための取組みを推進しています。活動のモットーは、まず無理をしないことです。参加できるときは積極的に取り組むこと。活動の方向性や内容については、意見を出し合って検討し、進めています。



☆ 私たちの活動する地域

私たちが活動する京都市北区は、京都市内の北西にあります。区内の北部は北山、西部には衣笠山、東部には鴨川の清流や京野菜をはじめとする京野菜の栽培地があり、南部には西陣織の生産地や住宅地が広がっています。その中に歴史ある神社仏閣や4つの大学があり、まさに豊かな自然の中、伝統と未来が共存する街です。

しかし、その反面・・・

- 私たちの身近で起こる自転車盗難被害が多発
- 子どもや女性を狙った声かけ等の事案も発生
- 振り込め詐欺を繰り返す不審電話や振り込め詐欺の発生

地域の安全・安心のため、まだまだ、解決しなくてはならない課題が・・・

☆ 私たちについて

結成：平成8年 中立売平安レディース  
平成9年 平安レディース・上鴨  
平成11年 西陣平安レディース  
平成19年4月 北平安レディースと改名し再スタート

目的：女性の目線で防犯を考え、みんなが安心して暮らせる街づくりを推進するため、弱い立場の子どもや高齢者を中心に防犯教室を実施している。  
地域全体の防犯意識を高めるための取組みを推進する

任期：2年（再任可）  
メンバー：23名  
活動のモットー：無理をしないこと  
参加できる時は、積極的に取り組むこと

## 活動の概要

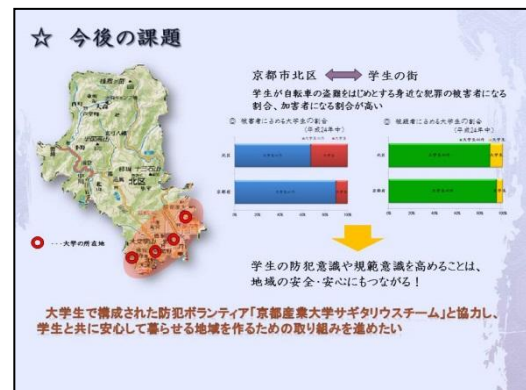
私たちの活動の原点であり、原動力となっているのが、毎月実施している研修会です。ここで意見やアイデアを出し合い、新しい活動の企画、防犯人形劇や寸劇の練習などを行っています。そうして生まれた私たちの主な活動は、小学校や幼稚園などでの子供を対象とした防犯教室、高齢者を対象にした振り込め詐欺やひったくり被害防止を啓発する教室、地域のイベントなどでの広報活動、毎月25日に実施している広報車両、宝くじ号による広報活動などです。

それぞれの活動において、見る側にとって分かりやすく、楽しく、そして心に残るようという視点から研究や検討を重ねています。無理をせず楽しみながら取り組んでいます。

最後に、今、活動する中で課題など感じていることについてお話します。今、見ていただいているのが京都市北区の地図です。薄い赤の楕円が北区南部の住宅密集地です。そして赤い丸が大学の位置です。初めにお話しましたように、京都市北区は学生の町でもあります。管轄の北警察署によると、北区内では学生が自転車盗を始めたとする犯罪の被害者になったり、また加害者になったりする割合が高いようです。警察の方から大学に働き掛けをして、自転車盗難被害を減らすため、様々な取り組みをしていると聞いています。

このことから私たちは、大学生の自主防犯意識を高めることが、彼らの犯罪や被害を防ぐことにつながると考えました。そのために京都産業大学の学生で構成された防犯ボランティア「サギタリウスチーム」と協力して取り組める防犯活動を検討しているところです。以上が私たちの活動内容の説明です。皆様には是非、私たちの活動を実際に見ていただきたいと思い、準備をしてきました。

ではここからは、私たちが普段しています、防犯活動の一部をご覧ください。今日の防犯教室は高齢者を対象に、振り込め詐欺被害防止をテーマとしています。天満長寿会の会合の席での防犯教室という設定とさせていただきます。それで皆さん、ちょっと今では若過ぎます。30歳ほど皆さんの、ご自分の年齢に足してってください。素晴らしい変身ぶり、ありがとうございます。それでは天満長寿会の会員になってご覧ください。では始めます。



## 活動の概要～振り込め詐欺防止寸劇の実演



○天満長寿会の皆さん、こんにちは。私たちは北平安レディースです。赤い帽子に赤い服、緑の腕章を着けて活動しています。私たちの寸劇を見て、防犯について考えていこうと思います。大切なことは、自分の身は自分で守るということです。それでは始めましょう。



○気を付けよう春夏秋冬。いよいよ夏本番です。夏にふさわしい歌「海」を歌います。皆さんも一緒に大きな声でお歌いください。

○海は広いな、大きいな。月は昇るし、日は沈む。



●ありがとうございます。私、京都生まれ京都市育ち、京都から一步も出たことのない箱入り嫁です。ちなみに息子がいるんです。もう社会人でね、おまけに4月から一人暮らしを始めました。京都のお母ちゃんは毎日毎日、心配しています。そんな息子から久しぶりに電話が掛かってきたんです。そのときのことを見てください。

――リーン、リーン。

――はい、キタです。

――ゴホゴホ。あ、お母さん？ オレや、オレ。

――え？ キョウスケか？ 風邪ひいたんか？

――ゴホゴホ。そうやん。キョウスケや。風邪ひいて、声おかしいやろ？ そんなことより携帯の番号変えたし、メモしてや。言うで。090XXXXXX や。

――分かった、メモしたよ。はよ、風邪治しや。

●そうなんです。久しぶりに電話が掛かってきたと思ったら、声はガラガラやし、おまけに携帯番号変わったと言うし、なんや気になって心配してたんです。そしたら次の日、電話掛かってきました。ところがこの電話、私には絶対関係ないと思っていた、あの電話やったんです。ちょっと続き見てください。

――リーン、リーン。

――ゴホゴホ。もしもしお母さん？

――あ、キョウスケか？ まだ声、治らへんな。



――それより、えらいことになったんや。会社のお金、落としてしもうて、きょう3時までには支払うお金やったんや。悪いけど立て替えてくれへんか。

――えらいことしたなあ。それでいくら落としたんや。



――それが80万円なんや。今から会社の人を受け取りに行くから、用意しといて。

――分かった。どうしよう。大変なことになってしもた、どうしよう。3時までには銀行に間に合うやろか。通帳と印鑑、どこにしもたかいな、忘れてしもた。そやけど80万円なんて大金を、そんな知らん会社の人に渡しても、ええんやろか。それにしてもあの声、ほんまに、うちとこのキョウスケやったやろか。風邪ひいてたしな、ゴホゴホいうてたしな。それで私、今一人やし、誰かに相談したほうがええんちゃうやろか。どうしよう。せや、一番最初、息子が教えてくれた電話に掛けてみようかな。





●そうなんです。私は私の息子が目の前で「お母さん、これが僕の電話番号やで」って書いてくれたメモ。やっぱりメモを信じようと思って、前の番号に掛けてみました。それで全てが分かりました。前の電話番号に掛けたおかげで、私も振り込め詐欺に遭わなくて済みました。でもやっぱり気になります。息子も「お母さん、警察に行って話してきたほうがええで」というので、私は今から北警察署に行ってきます。おまわりさん。

――はい。

●ということで、いつもですとここで、生活安全課の署員の方が登場して、お巡りさんの目線から皆さんに、防犯のことについて伝えてもらっています。言いたいこと、伝えたいことは両者で同じですが、重複しないようにしています。また大事なことは何度も繰り返すことにしますけれども、お互いが簡潔な言葉を選ぶようにしています。

このようにして警察署と防犯ボランティアである私たちが、協力して防犯活動をしています。ということで、今日の防犯教室はこれで終わりなんですけど、すいません、今のままで帰っていただくと、家族の方、ビックリしはると思うので、さっき足していただいた30歳、もう一度引いてください。ああ、良かったです。もう皆さん、一瞬にして若返っていただきました。ありがとうございます。では、これで北平安レディースの発表を終わります。ありがとうございました。

## 質疑応答

●質問 お子さんやお年寄りを対象として数多くの場数を踏んでおられると感じましたが、初対面の方に防犯のメッセージを伝えるポイントというか、どういったところに着目しておられますか？

○回答 防犯教室をするときは、そのときの対象者に合わせて、できるだけ伝える言葉は簡潔にということを中心掛けております。伝えたいことは山ほどあります。子供さんでしたら、「知らん人に付いていったらあかんよ」「大きな声で助け呼ぶのよ」とたくさん言いたいことがあるんですが、それを一気に伝えてしまうと、何を伝えたかったのかが分からなくなってしまう。そこで、きょうのテーマは知らない人に付いていっては駄目ということを一生懸命伝えようか、というふうにしています。

私たちは防犯の基本は、「私も被害者になるかもしれへんなあ」「変な電話が掛かってくるかもしれへんなあ」と、心の準備をすることだと思っています。そのことによって、電話が掛かってきたらどんなふうに対応しようか、かばんはどうやって持ったら安全やろうかということを考えることが、防犯につながるとしています。自分の身は自分で守ることが一番大切なことだと思っています。